23 将来を見据えた広域的な道路ネットワークの構築

渋滞の解消や災害時におけるリダンダンシーの確保等,将来の京都市の発展に とって真に必要な広域的な道路ネットワークの構築のため,次のとおり求めます。

提案・要望事項

市・府共同提案

- (1) 調査結果を踏まえた堀川通の機能強化(バイパス整備等), 京都南ジャンクション(仮称)などの整備促進
- (2) 京都市と大津方面や亀岡方面を結ぶ道路ネットワークの実現に向けた総合的な検討

(国土交通省)

調査結果を踏まえた堀川通の機能強化 (バイパス整備等),京都南ジャンクション (仮称)などの整備促進

現状・課題

国・府・市及び有識者で構成し、京都市の発展にとって真に 必要な道路ネットワークの在り方を検討する「将来道路ネット ワーク研究会」において、平成30年1月に「堀川通の整備が 喫緊の課題である」との意見がまとめられた。

また,既存の高速道路網については,**京都高速道路と名神高速道路が直接接続されておらず**,大阪国際空港等へのアクセスにも課題があるなど,**道路ネットワークとしての機能を十分に発揮していない**。

要望

- ① 現在,国で実施中の調査結果を踏まえた,堀川通の機能強化 (バイパス整備等)
- ② 京都高速道路と名神高速道路を接続する京都南ジャンクション(仮称)の早期整備や事業中の国道9号京都西立体交差事業の着実な推進

効果

- ・ 中心部をはじめ市内の 交通渋滞の解消
- ・大阪国際空港等への アクセスの向上など、 利便性の向上
- 災害時等の更なる安心・ 安全の確保



堀川通の交通渋滞状況

京都市と大津方面や亀岡方面を結ぶ道路ネットワークの実現に向けた総合的な検討

現状・課題

京都市と大津方面や亀岡方面を結ぶルートについては、国道1 号及び9号等の市境周辺において、交通渋滞や大雨時・災害時 に通行止めが発生しており、平成30年1月に「将来道路ネットワーク研究会」において、「広域的な観点から、交通集中の 緩和や災害時におけるリダンダンシー確保のため、災害に強い 道路整備の必要性が高い」との意見がとりまとめられた。

周辺地域におけるまちづくりや広域ネットワークとの連携強化, 道路整備の優先順位や費用負担の在り方など様々な検討すべき課題が存在している。

要望

京都市と大津方面や亀岡方面を結ぶ道路ネットワークについて, 広域的な観点から, 様々な課題への対応を含め, 実現に向けた総合的な検討が必要!

効果

- ・市境周辺の渋滞の緩和
- ・円滑な物流の確保
- 災害時におけるリダンダンシーの確保
- 周辺都市とのネットワーク 強化



国道1号の被災状況(平成25年台風18号)